

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載してありますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

■ 全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑤ 数学 A 才干子

解答欄はウラにもあります。

0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0

※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗り潰してください。

例：3組 7番の場合
組：0:3 出席番号：0:7

生徒記入欄					
出席番号	性別				
組	男	女			
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0

3 (1)

(2) $x = 10$

(3)

(4) $x = \frac{1}{2}$, $y = \frac{3}{2}$

4 (1)

(1)

(2) 24

(3)

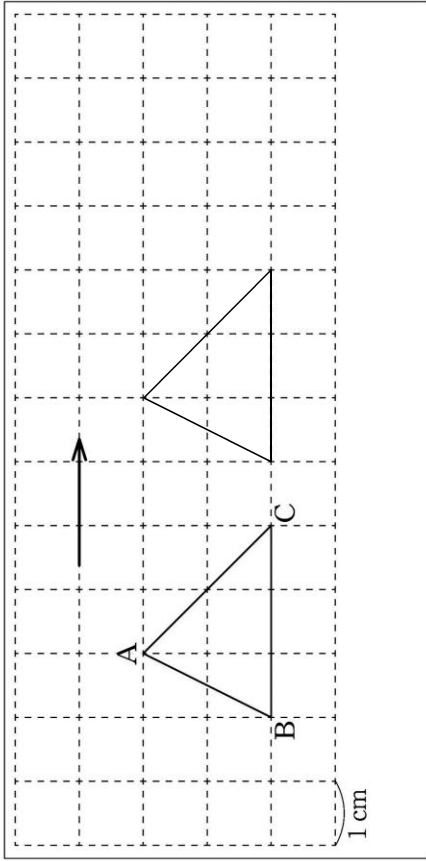
(4) -5 °C

(1) 4x

(2) $\frac{5}{3}a$ cm

(3) $y = 2x - 5$

(4) n + 1



※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載してありますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

■ 全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑤ 数学 A **ウ**

解答欄はオモテにもあります。

5 (1)

面 (例) ABCD

7 (1)

11

12 (1)

(2)

400 m

13

14 (1)

52 回

(2)

4

15 (1)

12 通り

(2)

8 (3)

2組の辺とその間の角

9

10 (1)

(2)

6

(3)

$1 \leq y \leq 3$

(2)

(1)

(2)

(3)

※当てはまるものすべてを選んで解答すること。

6 (1)

(2)

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

■ 全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ④ 数学B ウラ

解答欄はオモテにもあります。

4

(1)

(2)

$\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において、
仮定より、

$$BE = DF \quad \dots\dots\textcircled{1}$$

(例) 平行四辺形の対辺は等しいから、
 $AB = CD \quad \dots\dots\textcircled{2}$
平行四辺形の対角は等しいから、
 $\angle ABE = \angle CDF \quad \dots\dots\textcircled{3}$

$\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$, $\textcircled{3}$ より、
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、
 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$
合同な図形の対応する辺は等しいから、
 $AE = CF$

5

(1)

式 (例) $201 \div 305$

(2)

説明

(例) 2回目の調査結果では、落とし物が1学級だけ極端に少ないから平均値が下がっているだけで、他の学級の落とし物の状況がよくなるとは限らないから、1回目より2回目の方がよくなるとは言えない。

(3)

6

(1)

(2)

説明

(例) 表から変化の割合を調べて、 y が8のときの x の値を求める。